

【都道府県用中間報告書様式】

都道府県番号	47
都道府県名	沖縄県

【都道府県教育委員会における学力向上フロンティア事業の取組】

・学力向上推進地域名及び学校数、学力向上フロンティアスクール数

学力向上推進地域名	小学校 (うちフロンティアスクール)	中学校 (うちフロンティアスクール)	計 (うちフロンティアスクール)
沖縄県学力向上推進地域	275校 (18校)	161校 (10校)	436校 (28校)

・学力向上推進協議会（地区協議会）の設置数及び域内の学校数

地区協議会名	小学校 (うちフロンティアスクール数)	中学校 (うちフロンティアスクール数)	計 (うちフロンティアスクール数)
国頭地区協議会 (国頭村、大宜味村、東村、 今帰仁村、本部町、名護市、 宜野座村、金武町、伊江村、 伊平屋村、伊是名村)	54校 (2校)	31校 (2校)	85校 (4校)
中頭地区協議会 (恩納村、石川市、与那城 町、勝連町、具志川市、読 谷村、嘉手納町、沖縄市、 北谷町、宜野湾市、北中城 村、中城村、西原町、与勝 事務組合)	69校 (4校)	39校 (3校)	108校 (7校)
那覇地区協議会 (浦添市、那覇市、久米島 町、南大東村、北大東村)	54校 (4校)	28校 (2校)	82校 (6校)
島尻地区協議会 (豊見城市、糸満市、東風 平町、具志頭村、玉城村、 知念村、佐敷町、与那原町、 大里村、南風原町、渡嘉敷 村、座間味村、粟国村、渡 名喜村)	42校 (4校)	25校 (1校)	67校 (5校)
宮古地区協議会 (平良市、城辺町、下地町、 上野村、伊良部町、多良間 村)	22校 (2校)	17校 (1校)	39校 (3校)
八重山地区協議会 (石垣市、竹富町、与那国 町)	34校 (2校)	21校 (1校)	55校 (3校)

## ・都道府県教育委員会としての支援策

### ( 1 ) 地区別協議会に対して

地区学力向上実践発表会の充実の促進

諸調査の結果の提供（学力向上の具体的取組状況調査、学校図書館・読書活動の実態調査）

### ( 2 ) 域内の各小・中学校に対して（含：学力向上フロンティアスクール）

学力向上対策に係る事業の実施（平成15年度）

#### ア 学力向上主要施策の配布

・毎年、庁内学力向上対策推進担当者会で施策を策定し、市町村教育委員会と学校等へ配付を行い、学力向上の取組を推進している。

#### イ 学力向上対策学校計画訪問の実施

・学校及び市町村教育委員会を直接訪問し、授業参観、研究協議を通して、それぞれの学校及び市町村教育委員会の学力向上に係る課題解決に資する。

・幼稚園30園、小学校28校、中学校16校、高等学校10校、特殊教育諸学校2校、教育委員会36

#### ウ 達成度テストの実施

・小学校 実施学年：6年生 実施教科：国語、算数

・中学校 実施学年：2年生 実施教科：国語、数学、英語

・高校 実施学年：2年生 実施教科：国語、数学、英語

#### エ 基礎学力向上推進地域の指定（H14～16）

・2市村（大宜味村、浦添市）

#### オ マスターシートの作成と活用の促進

・小学校 国語、算数の全学年及び教科書会社別

・中学校 国語、数学、英語の全学年及び教科書会社別

#### カ 学対ニュース「にぬふぁ星」の配布

・学力向上フロンティアスクールを含む諸学校（幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特殊教育諸学校）、市町村教育委員会の学力向上に係る取組を紹介する。

・幼稚園2園、小学校6校、中学校5校、高等学校2校、特殊教育諸学校1校、市町村教育委員会2

#### キ 学力向上の具体的取組状況調査の実施（教育委員会及び学校）

・新学力向上対策推進要項（教育委員会）、新学力向上対策推進計画（学校）

### ( 3 ) 実践研究の成果の普及の方策の構築

ア 学力向上主要施策「夢・にぬふぁ星プラン」への反映

イ 実践事例集の作成・配布

## ・学力把握のための都道府県としての取組について

(1) 「達成度テスト」の実施	
目 的	児童生徒一人一人に基礎的・基本的事項の確実な定着を図るため、その定着状況を診断し、各学校における指導の改善に資する。
実施時期	小学校 平成15年12月3日 中学校 平成15年12月4日
実施学年等	・小学校 実施学年：6年生 実施教科：国語、算数 ・中学校 実施学年：2年生 実施教科：国語、数学、英語 ・高 校 実施学年：2年生 実施教科：国語、数学、英語
調査結果等	「達成度テスト分析結果のまとめ」を行い、学校等へ配付する。各学校等においては、独自で児童生徒の基礎的・基本的事項の達成状況を把握するとともに、年間指導計画及び学習指導の展開の参考資料として活用する。
(2) 「学力向上対策の具体的取組状況調査」の実施	
・各学校で設定した達成目標に基づき幼児児童生徒一人一人の実現状況を把握することを中心とした調査を実施し、市町村教育委員会及び学校における学力向上対策の学力向上対策の総合的な推進に資する。	
(3) 学校図書館・読書活動の実態調査の実施	
・学校図書館の運営と読書活動の実態を調査し、結果の分析を行い、すべての児童生徒に一定の読書生活を実現させるとともに学校図書館の運営、読書指導の充実に資する。	

## ・学力向上推進協議会について

### (1) 開催時期及び参加対象

第1回沖縄県学力向上推進協議会	平成15年5月20日
関係市町村教育委員会担当指導主事、教育事務所担当指導主事	
第2回沖縄県学力向上推進協議会	平成16年1月23日
関係市町村教育委員会担当指導主事、教育事務所担当指導主事	
第1回フロンティアティーチャー研修会	平成15年7月16日
各フロンティアスクール研究主任等、教育事務所担当指導主事	
第2回フロンティアティーチャー研修会	平成16年1月20日
各フロンティアスクール研究主任等、教育事務所担当指導主事	

## ( 2 ) 協議会の主な内容等

### 第 1 回沖縄県学力向上推進協議会

- ・趣旨 本県における学力向上フロンティア事業の円滑な実施及び各地区のフロンティアスクールにおける実践研究の成果の普及の在り方等について確認し、児童生徒の学力の向上に資する。
- ・主な協議内容
  - ・沖縄県学力向上フロンティア事業実施要項について
  - ・事例発表（地区協議会の取組事例、特色あるフロンティアスクールの取組事例）
  - ・経費処理について

### 第 2 回沖縄県学力向上推進協議会

- ・趣旨 本県における学力向上フロンティア事業の各地区のフロンティアスクールにおける実践研究の進捗状況について確認するとともに、平成 16 年度の方向性等について協議し、学力向上フロンティア事業の円滑な推進に資する。
- ・主な協議内容
  - ・情報交換（市町村教育委員会の推進する上での課題等）
  - ・情報交換（学力向上フロンティアスクールにおける取組）

### 第 1 回フロンティアティーチャー研修会

- ・趣旨 フロンティアスクールにおける実践研究の成果を普及する上で中心的な役割を担う教員（フロンティアティーチャー）を養成し、フロンティアスクールの研究成果の普及推進のための支援に資する。
- ・主な協議内容
  - ・沖縄県学力向上フロンティア事業について
  - ・グループ別協議

### 第 2 回フロンティアティーチャー研修会

- ・趣旨 フロンティアスクールにおける実践研究の成果を普及する上で中心的な役割を担う教員（フロンティアティーチャー）を養成し、フロンティアスクールの研究成果の普及推進のための支援に資する。
- ・主な協議内容
  - ・グループ別協議  
（「教材の開発」、「指導方法・指導体制の工夫改善」、「評価を生かした指導の改善」）

・実施計画書において示した「事業評価の実施方法・内容」とその進捗状況

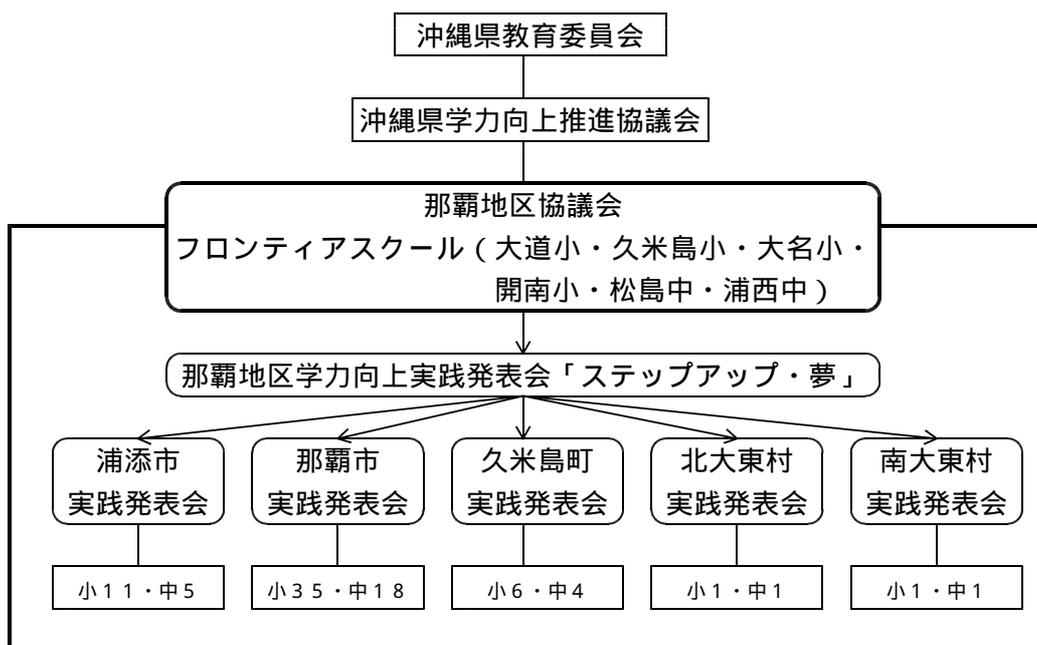
事業評価の実施方法・内容		
(1) 「達成度テスト」の実施		
実施時期	小学校	平成15年12月3日
	中学校	平成15年12月4日
実施学年等		
	・小学校	実施学年：6年生 実施教科：国語、算数
	・中学校	実施学年：2年生 実施教科：国語、数学、英語
	・高校	実施学年：2年生 実施教科：国語、数学、英語
(2) 「学校図書館・読書活動の実態調査」の実施		
実施時期	平成15年5月	
調査対象	公立全小・中学校、県立高等学校	
進捗状況（成果、課題等）		
(1) 「達成度テスト」は、現在、作問委員が分析結果のまとめを行っている。3月末には、教育長によるマスコミへの公表を予定している。		
(2) 読書冊数は、小学校が92.4冊となり、過去最高の読書冊数となった。男女別では、5・6年男子を除く各学年の男女とも目標冊数（70冊）を上回っている。中学校では、27.4冊となった。男女別では3年男子を除く各学年の男女とも目標冊数（20冊）に達した。		
(3) 既存の学力向上対策の推進体制への学力向上フロンティア事業の位置づけがなされた。		
(4) 地区別の学力向上対策実践発表会における学力向上フロンティアスクールの実践発表の実施等による成果の普及がなされた。		
(5) 本県独自の学力向上対策は、16年間継続して取り組まれてきた。「これまで通り」等の指摘もある。このような壁を乗り越えていくために、「マネジメントサイクルの確立を図る」「説明責任を果たす」「一人一人を大切にする」の三つを重点として推進する。		

【地区別協議会における特色ある取組】

地区内の学校に対する支援策
・全県的な諸調査（達成度テスト、学力向上対策の具体的取組状況調査、学校図書館・読書活動の実態調査等）に基づいた各地区の結果の分析によるフロンティア事業の効果の確認（各地区協議会）
実践研究の成果の普及の方策
・地区学力向上実践発表大会におけるフロンティアスクールの取組の紹介

- (国頭地区協議会) 平成15年9月9日(火)
- (中頭地区協議会) 平成16年2月14日(土)
- (那覇地区協議会) 平成16年2月13日(金)
- (島尻地区協議会) 平成16年2月21日(土)
- (八重山地区協議会) 平成16年2月14日(土)

[例：那覇地区協議会]



[例：那覇地区学力向上対策実践発表会] 平成16年2月13日(金)  
沖縄県立武道館

- ステージ発表プログラム 14:00～16:30  
「始めのあいさつ」 那覇地区学力向上対策委員会 委員長
- 1 「Enjoy English 英語で楽しく」 浦添市立仲西小学校  
英語体験活動の取組の様子を劇をとおして発表
  - 2 「学力向上フロンティアの取組」 那覇市立松島中学校  
英語少人数授業による音声指導等の紹介
  - 3 「幼稚園の特色ある取組」 久米島町立清水・比屋定・美崎幼稚園  
保護者・地域との連携、特色ある合同保育や幼小の連携について発表
  - 4 コースいろいろ「算数は楽しい?!」 那覇市立大道小学校  
「学力向上フロンティアスクールの取組」の紹介
  - 5 「ものづくりからのチャレンジ」 県立沖縄工業高校  
ものづくりや資格取得などを通して目標を見つける活動の紹介
  - 6 「鼓衆・若太陽の取組」 浦添市青少年育成課  
太鼓の指導を通して10年間の軌跡と太鼓の実演

パネル発表 13:30～17:00  
幼稚園10園、小学校16、中学校8校、高校1校、関係団体1